

2025 年 4 月 24 日

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

JCB、マッシュスタイルラボ・ルミネ・Arbor と協業 CO2 排出量可視化による消費者の行動変容を検証する 実証実験 第 2 弾を開始

ルミネ内の SNIDEL8 店舗において人気の 12 品番を対象に実証実験を実施

<2025 年 4 月 25 日(金)– 5 月 25 日(日)>

株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、代表取締役兼執行役員社長:二重 孝好、以下:JCB)は、株式会社マッシュスタイルラボ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:近藤 広幸、以下:マッシュスタイルラボ)、株式会社ルミネ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:表 輝幸、以下:ルミネ)、Your Arbor Inc.(本社:カナダ カルガリー、CEO:Alex Todorovic、以下:Arbor)と共同で、商品別および決済手段別の CO2 排出量可視化による消費者の行動変容を検証するための実証実験を 2025 年 4 月 25 日(金)より 1 ヶ月間にわたって実施します。

当実験は 2024 年 4 月に新宿ルミネ 2 にて実施した実験に続く、第 2 弾として開催いたします。

**JCB****LUMINE****arbor**

スナイデル ルミネ新宿 2 店

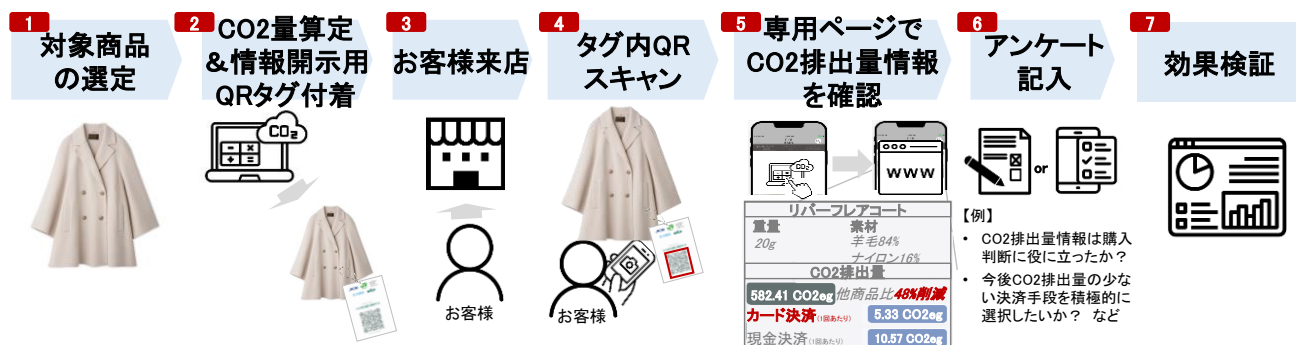


該当商品添付下げ札

今回の実証実験内容

＜実証実験イメージ＞

対象ブランドの店頭商品に CO2 排出量情報を確認できる QR タグをつけ、その情報を閲覧した消費者によるアンケート結果や売上データなどを基に、購買行動への変容を検証します。



※アンケートを記入いただいたお客様にはマッシュグループの会員サービス MA CARD の MA ポイントを 100 ポイント付与いたします。

背景

昨今、グローバルで、企業に対して SDGs および気候変動対策を求める動きが加速しており、日本国内でも様々なサステナビリティ関連の取り組みが広がっています。一方で、こうした企業の取り組みを消費者に知ってもらうことで、消費者の企業に対するイメージや購買行動にどのような影響を及ぼすのかに関する情報が可視化されているケースはまだ少ないと認識しています。

そこで、JCB は、マッシュスタイルラボ・ルミネ・Arbor と協業し、ルミネ 8 店舗（大宮ルミネ 2・北千住・池袋・有楽町・新宿ルミネ 2・立川・横浜・町田）に展開するレディースファッションブランド「SNIDEL（スナイデル）」において、CO2 排出量を開示し、消費者へどのような行動変容を与えることができるのかを検証する実証実験を行います。

昨年度実証実験からのアップデート内容

・ルミネ 8 店舗に展開するレディースファッションブランド「SNIDEL（スナイデル）」にて実施

昨年に続く第 2 弾として実施する今回の実証実験では、ブランドによって異なる特性・客層に左右されることなく、より具体的な消費者行動の考察を目的に、実施ブランドを SNIDEL のみに絞りました。

マッシュスタイルラボが展開する各ブランドの中でも、リサイクル素材などを店装の 85% 以上に取り入れる「サステナブル店装」をはじめ、積極的に環境配慮素材を原材料として取り入れるなど、サステナビリティに関するメッセージを継続して発信する SNIDEL を対象ブランドといたしました。

また、ルミネ 8 店舗で横断的に実施することで、エリアごとに消費者意識の特色が見られるかを検証いたします。

・CO2 の排出量を“エアコンの使用時間”で可視化

また、1 製品あたりの CO2 排出量の目安については、「エアコンの使用時間」として表記することで、消費者にとってより身近に感じられるエネルギーを提示します。
(※昨年度は風船の数にて表示)

CO2排出量比較

お選びいただいた商品のCO2排出量は
3.15kg です。
類似商品の平均値と比べ2kg、CO2を
34%削減できます。
これは「エアコン2時間 27分使用分」の
CO2削減に相当します。

**商品別 CO2 排出量****<実施概要>**

実施時期	2025 年 4 月 25 日 (金)～2025 年 5 月 25 日 (日) * 対象商品が完売次第終了
対象ブランド	・SNIDEL (スナイデル)
対象店舗	・SNIDEL が出店するルミネ計 8 店舗 (大宮ルミネ 2・北千住・池袋・有楽町・新宿ルミネ 2・立川・横浜・町田)
開示情報	・対象商品の製造・流通で発生した CO2 排出量情報 ・決済手段別の CO2 排出量情報※1

※1: 2024 年 3 月 4 日「[日本における決済手段別 CO2 排出量算定レポート](#)」の算定結果を表示

<各社の役割>

マッシュスタイ ルラボ	- 対象商品の選定及び CO2 排出量算出のための商品情報提供 - 店頭販売商品用の QR コードタグの印刷を含む事前準備 - 店頭で消費者に対する CO2 排出量情報の開示およびアンケート案内
JCB	- 日本における決済手段別 CO2 排出量の算定・提供 - 実証実験の企画・ファシリテーション
ルミネ	- マッシュスタイルラボによる店頭での実証実験の準備・実施の支援 - ルミネ館内での広告・案内
Arbor	- 各販売商品のライフサイクルにおける CO2 排出量の算定・提供 - 消費者向け CO2 排出量掲載ページおよび QR コードの作成・提供

<本実証実験に参画する各企業について>**JCBについて**

JCB は、1961 年に設立し、日本発唯一の国際カードブランドを運営する企業として JCB カードを利用できる加盟店ネットワークを展開するとともに、アジアを中心に国内外のパートナー企業と JCB カードの発行を拡大しています。また、総合決済サービス企業の実現を目指し、お客様やパートナー企業の皆様の期待にお応えする様々な事業を展開しています。国内外で 1 億 6 千万会員以上の会員様にご利用いただいています。(2024 年 9 月末)

▶ JCB の詳細については[こちら](#)

マッシュスタイルラボについて

マッシュスタイルラボは、「私たちの発想を形にし、人々に幸せを届ける。」という企業理念のもと、ファッション、ビューティー、フード、デザイン、不動産など多岐にわたる事業を展開しているマッシュグループのファッション事業を担っています。1998 年にグラフィックデザイン会社として設立し、2005 年にファッション事業へ参入し、ファッションブランド「SNIDEL」をはじめルームウェアブランド「gelato pique」など全 20 ブランドを、国内のみならず、アジアを中心にアメリカなど世界へ事業を展開しています。みんなが同じ服を着なくていい。誰かのためではなく、自分のために、自分が笑顔になれるものを着ればいい。そんな想いで、明確なコンセプトのもと、個性の違うブランドが次々に生まれています。

▶ マッシュスタイルラボの詳細については[こちら](#)

ルミネについて

ルミネは、首都圏のターミナル駅を中心に商業施設 16 館を展開しています。企業理念「the Life Value Presenter お客様の思いの先をよみ、期待の先をみtas」のもと、「LUMINE」は 20～30 代の働く女性のライフスタイル全般に対し、感度や豊かさで「自分らしさ」に色を足していけるような価値提案を、「NEWoMan」は上質で本物を求めるお客さまに、多様な価値との出会いを通じて新しい発見をしていただく時間消費型の価値提案を、提供しています。

▶ ルミネの詳細については[こちら](#)

Arborについて

Arbor は、各事業者のプロダクトやサプライチェーンなどで発生するカーボン・インパクトの算定技術を提供する事業者です。Arbor の技術は、インプットしたデータの分析・算定に加え、専門家のガイダンスに基づくインサイト提供にも対応しており、各事業者に対し、CO2 排出量の可視化、および削減支援を提供しています。

▶ Arbor の詳細については[こちら](#)

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思ってもらえる、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

以上

<別紙:対象商品>

・SNIDEL(スナイデル):12 品番

【商品例】

Sustaina レーヨン
カシュクール OP



ラップディティール
シンプルスカショ



リボンスリーブオーガン
シースルーBL

